

## 2009年度 聖路加看護学会 評議員会報告

- 日 時：2009年9月25日〔金〕18：00～18：55
- 場 所：聖路加看護大学本館5階505・506共同研究室
- 出席者：評議員15名（うち理事7名、監事2名）、第14回学術大会長1名、第15回学術大会長1名、委任状15名
- 司 会：山田雅子（理事長）
- 記 録：森明子（庶務担当理事）
- 配布資料：総会資料

### <開 会>

開会にあたり、評議員15名の出席があり、評議員会は成立するとの報告があった。

### <理事長挨拶>

山田理事長より、昨年度からの活動理念を引き継ぎ、看護実践を科学として追究していくこと、すなわち「聖路加看護学」を追究していくという方向性をもって、1年間活動してきた。そして聖路加看護大学出身者だけの学会ではないことを強調していくこと、会員数増を図ることなどの抱負と挨拶がなされた。

### <報告事項>

#### 1. 学会誌編集委員会

太田喜久子理事の代理として井部俊子理事より総会資料3-1-1、3-1-2に基づき、報告がなされた。

#### 2. ニュースレター委員会

高木廣文理事の代理として佐居由美理事より総会資料3-2に基づき、報告がなされた。第24号の発行、および今年度よりホームページ更新作業を担うようになったことを追加して総会資料とすることとなった。

#### 3. 学術交流委員会

鶴田恵子理事より資料3-3に基づき、以下の報告がなされた。以下の2点を修正して総会資料とすることとなった。

- ・ 2. 委員会の開催について、「21年度学会終了後」から「20年度総会終了後」とする。
- ・ 「広報を中心とした活動とすることにした」から「広報を中心とした活動を行った」とする。

#### 4. 庶務

佐居理事より資料2に基づき、報告がなされた。

#### 5. 会計

会計監査中の大久保功子理事の代理として山田理事長より資料4-1、4-2に基づいて報告がなされた。

#### 6. 監査

監査が未終了とのことで、評議員会と並行して執行中のため報告は行われず。直接、総会にてご確認いただくこととなった。

#### 7. 第14回学術大会企画委員会

堀内成子大会長より、第14回学術大会について以下の報告

がなされた。

- ・ 事前参加申し込み120名（会員75名、非会員32名、学生13名）、当日さらに100名の参加を見込んでいる。
- ・ ローゼマイヤー相良先生が体調不良で来られなくなったため、演者が座長の予定であった田中美恵子先生になったが、テーマは変えないで講演していただくとのこと。それ以外の変更はない。
- ・ その他：すべてポスター演題で26題。ランチョンセミナー4社あり。展示8社、広告8社、協賛1社。講演集は360部作成し、1冊600円で事務局に買い取っていただく。

### <協議事項>

#### 1. 2009年度決算案の承認について

賛成多数により2009年度会計報告は承認された。

#### 2. 2010年度事業計画案について

山田理事長より資料5-1に基づき、事業項目1～9について説明がなされ、承認された。引き続き、資料5-2について説明がなされ、協議された。その結果、以下のように修正することとなった。

- ・ 改正主旨：理事会が決めたように読めるので、「長年の本学会への貢献者に敬意を表したいと考え、名誉会員制度を設けることを提案する。……」と変更する。
- ・ 第6条2：「本学会において看護実践の発展に」から「本学会の発展に」とする。
- ・ 申し合わせ事項（案）について、名誉会員は1）～3）のすべてを満たす者、もしくは4）に該当する者とする。
- ・ 2）は75歳ではずいぶん先のように感じられる、日本看護協会の表彰対象年齢などを勘案し、70歳以上とする。

#### 3. 2010年度予算案について

山田理事長より資料6-1、6-2に基づき、説明がなされ、承認された。

#### 4. 第15回学術大会長の承認について

佐藤エキ子氏が次期学術大会長として承認された。

#### 5. 第16回学術大会大会長の推薦と承認について

田代順子氏を推薦することが承認された。総会で推薦し承認を図ることとなった。

#### 6. 総会プログラムと進行表について

山田理事長より資料Bに基づき、総会の進行予定が説明され、同意がなされた。

#### 7. 第15回学術大会日程について

第15回学術大会長より、2010年9月25日〔土〕に聖路加看護大学にて行うことの説明がなされた。

以上